

平成23年度における温室効果ガス等の排出の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

平成24年5月18日
大学共同利用機関法人
自然科学研究機構

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、平成23年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 平成23年度の経緯

環境配慮契約法及び国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成22年2月5日閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものから温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている電気の調達、自動車の購入及び賃貸借、船舶の調達、省エネルギー改修事業（ESCO事業）及び建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務のうち、電気の調達、建築物の建築に係る設計業務に関して、以下のとおり環境配慮契約を実施した。

○ 電気の調達

施設名	自然科学研究機構 核融合科学研究所（アカデミックゾーン）
所在地	岐阜県土岐市下石町322-6
契約期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
契約電力	800kW
予定使用電力量	2,269,200kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）
応札者数	5者
落札者	ダイヤモンドパワー株式会社

○ 建築物の建築に係る設計業務（環境配慮型プロポーザル方式）

事業名	自然科学研究機構（明大寺）生理研実験研究棟改修（I期） 設計業務
所在地	愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
建物概要	用途：研究所 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造地上7階地下1階建 10,091㎡
契約年月	平成23年5月
環境配慮に関するテーマ	施設の機能・品質確保を前提とした二酸化炭素排出量の削減など環境負荷の抑制と省エネルギーについて

事業名	自然科学研究機構（明大寺）生理研実験研究棟改修（I期） 設備設計業務
所在地	愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
建物概要	用途：研究所 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造地上7階地下1階建 10,091㎡
契約年月	平成23年5月
環境配慮に関するテーマ	施設の機能・品質確保を前提とした二酸化炭素排出量の削減など環境負荷の抑制と省エネルギーについて

3. その他の環境配慮契約に係る事項

- 環境配慮契約を推進するための自然科学研究機構における体制として、環境物品等の調達に関する基本方針に基づく「自然科学研究機構グリーン調達連絡会議」を設置している。
- 環境省が主催する環境配慮契約法に関する説明会に参加するとともに、機構内において環境配慮契約法及び基本方針に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約を推進するよう周知を図った。